

令和 8 年度入学試験問題

受験上の注意

1. 監督の指示により、解答用紙に受験番号（算用数字）、氏名、フリガナ、解答する科目を記入し、受験番号、該当する試験日、解答する科目をマークしてください。記入については解答用紙の注意事項に従ってください。
2. 問題冊子と解答用紙の解答番号を間違えないように注意してください。
3. 各科目のページは、次のとおりです。試験開始の合図があったら、まず受験する科目のページ数を確認してください。

科 目	ペ ー ジ
日 本 史	2～18
世 界 史	20～39
地 理	42～59
公 民	60～75

4. 試験時間中は、受験票を机上の受験番号の下に呈示しておいてください。
5. 質問、その他用件があるときは、手を挙げて合図してください。
6. 試験時間中の退室は認めません。
7. 試験時間は60分です。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

開始の合図があるまで開かないでください

世界史

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～

人フーゴー＝グロティウスは、長らく近世の自然法理論の創立者と考えられてきた。この判断は、(a) プーフェンドルフ——彼はドイツの或る大学における自然法講座の最初の担任者であり、(b) 17世紀におけるこの理論の最も偉大な学問的解説者であった——に由来する。プーフェンドルフはグロティウスを称賛して、グロティウスこそは、(c) 中世の大学・スコラ学派において教えられていたものの域を乗り越え、自然法理論を、それが幾世紀ものあいだ閉ざされていた「暗黒」の中から引き出すことをあえてした、まことに「比類のない人物」である、と称揚した。このような判断は今日なおあまたの教科書の中で繰り返されている。哲学の分野におけるベーコンや(d) デカルト、実験科学の領域におけるガリレオや(e) ニュートンとともに、今日の勇敢な新時世の預言者の一人として、グロティウスは、法律学の分野に取って置かれた特別席を占めているのである。

ところが、現代の幾人かの歴史家は右の見解に挑戦している。いまや彼等の説によれば、グロティウスが彼の『』なる論著の基礎として用いた自然法概念には、なんら新規なものも独創的なものも存在しないというのである。キリスト教世界の統一は(f) 宗教改革によってずたずたに引き裂かれていたという事実にもかかわらず、自然法の伝統はヨーロッパに(g) 16世紀を通じて繁栄を続けていた。自然法の概念は、カトリックの作家たちによってもまたプロテスタントの著作者たちによっても承認されていた。グロティウスはその概念を後期スコラ学の学者たちから、特に(h) スペインの神学者や法哲学者たちから借用しただけのことであるというのである。

(A・P・ダントレーヴ、久保正幡訳『自然法』岩波書店。省略や付記、書き改めた箇所がある。)

問1 に入る最も適切な国名を、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イギリス ② イタリア ③ オランダ
④ スウェーデン ⑤ フランス

問2 下線部(a)は、神聖ローマ帝国の国制についての論評でも知られている。神聖ローマ帝国について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① オットー1世が教皇からローマ皇帝の冠を授けられた。
② 神聖ローマ帝国はイタリア北部も支配した。
③ 金印勅書で、聖俗の七選帝侯が皇帝を選出する制度が定められた。
④ ハブスブルク家の皇帝のもと中央集権的な支配が確立した。
⑤ ナポレオンの保護下でライン同盟が結成され、神聖ローマ帝国は消滅した。

問3 下線部(b)の出来事について述べた次の文a～cが年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- a ベーメン（ボヘミア）のプロテスタントの反乱をきっかけに、三十年戦争が勃発した。
b カルロヴィッツ条約により、オーストリアがハンガリーを支配下に置いた。
c イギリスでウィリアム3世とメアリ2世が即位し、権利の章典が制定された。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

問4 下線部(c)に関連し、中世西ヨーロッパの文化について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 大学は教師や学生の組合として成立した。
- ② スコラ学はアリストテレスの哲学を導入し、キリスト教の教義を体系化した。
- ③ トマス=アクィナスが『神学大全』を著した。
- ④ 学問の国際的な共通言語はラテン語であった。
- ⑤ 12世紀ルネサンスでは、ギリシアやローマの古典がアラビア語へ翻訳された。

問5 下線部(d)が『方法序説』で述べて有名になった言葉として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 王は君臨すれども統治せず ② 人間は考える葦である
- ③ 人間はボリス的動物である ④ 万人の万人に対する闘い
- ⑤ われ思う、ゆえにわれあり

問6 下線部(e)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- a ニュートンは万有引力の法則を発見した。
- b ニュートンは錬金術や神学にも大きな関心をもっていた。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
- ③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

問7 に入る著作として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 永遠平和のために ② 戦争と平和の法 ③ 統治二論（市民政府二論）
- ④ 法の精神 ⑤ リヴァイアサン

問8 下線部(f)について述べた次の文 a・b における波線部の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 8

- a 活版印刷や版画によって、ルターの考えが広まった。
b アウクスブルクの宗教和議で、領民個人に宗派を選ぶ自由が認められた。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

問9 下線部(g)の出来事について述べた次の文 a～c が年代の古い順に正しく並べてあるものを、下記の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。 9

- a トリエント公会議で教皇の至上権やカトリックの教義が再確認された。
b ヘンリ8世が首長法（国王至上法）を制定し、イギリス国教会が成立した。
c アンリ4世がナントの王令でユグノーに信仰の自由を与えた。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

問10 下線部(h)によるアメリカ支配について述べた次の文 a・b における波線部の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 10

- a ラス=カサスが先住民に対する過酷な支配を非難した。
b 労働力としてアフリカから黒人奴隷が連れてこられた。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

〔Ⅱ〕 次のア～ウの文章を読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～

ア たいていの魚の保存法は大量の塩を必要とする。北方の漁業における塩不足は、ニンシンと塩の貿易を組織していた商人組織が解決した。1250～1350年にかけて、ドイツ北部で小規模な組織が団結し、 同盟となった。「」は、中期高地ドイツ語で「仲間」を意味する語に由来する。(a)この団体は資金を貯めて自分たちの商業利益のために力をたくわえた。彼らはバルト海で海賊行為を止め、貿易品目の品質管理を始め、商法を確立し、海図を供給し、灯台など航海に役立つ施設設備を建造した。

(マーク・カーランスキー、山本光伸訳『塩の世界史——歴史を動かした小さな粒 (上)』中公文庫。省略や書き改めた箇所がある。)

問1 に入る名称として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① カルマル ② コリントス ③ デロス
④ ハンザ ⑤ ロンバルディア

問2 下線部(a)について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 商業上の利益を目的としていた。
② 18世紀に最盛期を迎えた。
③ リューベックを盟主とした。
④ 北海・バルト海の沿岸を拠点とした。
⑤ ノヴゴロドに在外商館をもっていた。

問3 下線部(a)に参加していた都市に含まれないものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① ダンツィヒ ② ハンブルク ③ ブレーメン
④ マドリード ⑤ リガ

イ 塩の専売は中国の歴代王朝によって採用されていた制度である。たとえば、前漢の最盛期に皇帝であった は、 との戦争に費やした負担によって窮乏した国家財政を立て直すために、塩・鉄・酒の専売制を採用した。これ以降の王朝も、財政が苦しくなると塩を専売にして財源とした。8世紀後半の唐朝も、 の乱の最中に、困窮する財政を補うため塩を専売制にし、原価の数十倍の専売税を課した。それによって大きな収入がもたらされたが、いっぽうで、塩は生活必需品であるため、塩の密売も横行した。その取り締まりを強化したことで、^(b)黄巢の乱がおきた。

問4 に入る皇帝名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 康熙帝 ② 高宗 ③ 洪武帝 ④ 溥儀 ⑤ 武帝

問5 に入る遊牧民の名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 烏孫 ② 匈奴 ③ 月氏 ④ 鮮卑 ⑤ 突厥

問6 に入る語として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 安史 ② 黄巾 ③ 紅巾 ④ 三藩 ⑤ 太平天国

問7 下線部(b)について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 17

- ① 塩の密売人であった王仙芝・黄巢らが率いた。
- ② 華中・華南にも及ぶ農民反乱に発展した。
- ③ この乱により唐の権威は失われた。
- ④ ウイグルがこの乱の鎮圧に協力した。
- ⑤ 乱の幹部であった朱全忠が後に唐を滅ぼした。

ウ 以下は、ガンディーが1930年4月に「塩の行進」の目的地に到着したあと、不服従運動への参加を民衆に呼びかけた言葉である。

(c) 全ての村は禁制品の塩を採取したり製造したりしましょう。姉妹たちは酒屋やアヘン窟、外国製綿布販売店を封鎖しましょう。中国製綿布は燃やしましょう。ヒンドゥー教徒は不可触民差別をやめましょう。ヒンドゥー教徒、ムスリム、シク教徒、
(d) ゾロアスター教徒、キリスト教徒は皆、心をひとつにしましょう。学生は政府系の学校や大学を退学し、政府の役人は辞職しましょう。そうしたとき、我々は、(e) プー
ルナ=スワラージが我々の元に訪れるのをみることになるでしょう。

問8 下線部(c)に関連し、次に述べた文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

18

- a ガンディーは、塩の専売は中国による支配と搾取の象徴ととらえていた。
- b ガンディーは、塩をつくるため、海岸部に向かう行進を始めた。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
- ③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

問9 下線部(d)について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 19

- ① イスラーム教以前に、イランを中心に流布した。
- ② 善神アフラ=マズダを最高神とする。
- ③ ササン朝では国教とされた。
- ④ 長安では景教と呼ばれた。
- ⑤ 『アヴェスター』は、この教えの教典である。

問10 下線部(e)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

20

- a 「真理の把握」を意味する。
- b 英印円卓会議で採択された。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
- ③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

〔Ⅲ〕 次の文章は14世紀末から15世紀の人、クラヴィホの旅行記の翻訳書である山田信夫訳『チムール帝国紀行』（桃源社。省略や書き改めた箇所がある）の解説の一節である。これを読み、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～ 。

1396年の戦いの結果はキリスト教徒軍の完敗となった。いまや^(a)バヤジット1世は、その後オスマン帝国領となったヨーロッパのほとんどの全域を制圧し、あらためて東ローマ帝国の都^(b)コンスタンティノーブル攻略にむかった。その都の運命が風前のともしびとなっていたこのとき、キリスト教世界にとっては福音ともいふべき事態が起ったのである。それは眼前の強敵オスマン帝国に背後から襲いかかろうとする一代の風雲児ティムール（チムール）の出現だった。

1402年7月20日、の戦いはオスマン帝国軍の完敗に終わった。おかげで東ローマ帝国の余脈もなお半世紀間保たれることになった。クラヴィホによれば、1402年の復活祭の頃、オスマン帝国方面の情報について確かな情報を得たいと思っていた^(c)カスティリヤのエンリケ3世が、ふたりの使節を派遣したのである。その使節は夏には、郊外に幕営していたティムールに会うことができ、大いに歓待された。（それに対しティムールも返礼使を送り、）いろいろの進物と共にティムールの好意ある言葉をエンリケ3世に伝えた。その結果、エンリケ3世は重ねて、より大規模な使節団をティムールのところに派遣することにした。ここにクラヴィホ一行の使節団が実現したのである。

15世紀以降のいわゆる大航海時代に比べると、それ以前の時代は確かに様相を異にしている。舞台はユーラシア大陸に限られていたものの、いわゆる^(d)東西交渉という点で世界人類史の上で独特の意味を持っている。クラヴィホ一行の旅行は、ほかの大旅行家たち、あまりにも有名なマルコ=ポーロや・両修道士のそれらと比べても、その踏破した地域が限られていることは事実だし、お話のおもしろさなども及ばぬ点があると見る人もあろう。しかし、そもそもが、今まで述べてきたような^(e)14、15世紀という、世界史上のきわめて変動の多い時期、これから世界が一体化する時点での、いわば国際政治の、その表舞台に立った上での行動、それが彼らの旅行だったのである。

クラヴィホに与えられた使命は、当時の西ヨーロッパ世界、キリスト教世界と東方のイスラーム世界の対立という大きな問題にかかわってくるかもしれぬものだったのである。

この旅行記は、このような意味で、他の紀行文とは別の観点から見る必要がある。第一に、彼が予定していなかったことではあったが、ティムールのあとを追って^(f)サマルカンドにまで足をのぼし、東方世界の一中心であり当時のヨーロッパ人にはまず想像もできぬ町に3ヶ月も滞在し、町のありさま、そしてティムールの行政の実態をその目で見、それをつぶさに語っていることである。彼の使命からすれば、ティムールに会えばそれで一応ことたりたわけであるし、それは初め予定したように、ティムールの冬营地まで行けばすんだはずで、その場合には、いわば出先でのティムールに会っただけということになる。さらに第二には、彼がサマルカンドを訪ねたとき、それはティムールの余命いくばくもないときで、その滞在中、一度この専制君主は危篤に陥り、さらに彼がサマルカンドを離れ、まだその国内にあるとき、ついに^(g)ティムールは死亡、それに続く相続争い、国内の動揺、それらを身を以て見聞し、歴史的瞬間についての生々しい物語をわれわれに与えたことである。さらに、イスラーム侵入半世紀前のコンスタンティノーブルに、4ヶ月近くも滞在したことは、その町の、とくに^(h)キリスト教関係の史蹟^{せき}について豊富な記録を残すものとなり、とくにヨーロッパ人士の関心をひくものとなっているのである。

問1 下線部(a)について述べた次の文 a・b の正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。

21

- a サファヴィー朝を破り、マムルーク朝を滅ぼした。
b フランスに対してカピチュレーションをみとめた。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

問2 下線部(b)について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アッパース朝が首都を置いた。
- ② チャガタイ=ハン国（チャガタイ=ウルス）の統治下に置かれたことがある。
- ③ ホルムズ海峡をのぞむ場所に位置する。
- ④ 後にイスタンブルと呼ばれた。
- ⑤ この名称は古代ローマのコンスルに由来する。

問3 に入る地名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アドリアノーブル ② アンカラ ③ タブリーズ
- ④ ヘラート ⑤ ニコポリス

問4 下線部(c)のカスティリヤのエンリケ3世とは、後にカスティリヤの女王となったイサベルの祖父に当たる。このイサベルについて述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 夫のフェルナンドはアラゴン国王に即位した。
- ② 国土回復運動（レコンキスタ）を推し進めた。
- ③ ヘンリ8世の娘に当たる。
- ④ コロンブスの航海を援助した。
- ⑤ カトリック教徒であった。

問5 下線部(d)の東西交渉とは、ユーラシア諸地域を結んだ交易または各種交流を意味する。この東西交渉について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 10世紀以降にはソグド人が、その商業活動の中心的存在となった。
- ② 『エリュトウラー海案内記』は、その交易ルートの一部を記している。
- ③ アイユーブ朝下のカイロは、海上東西交易で栄えた。
- ④ 東南アジアの香辛料や中国の絹織物は、15世紀以前から交易対象であった。
- ⑤ 東西交渉の交通路上の敦煌では、大規模な石窟寺院が造営された。

問6 ・に入る人名の組み合わせとして最も適切なものを、次の①～⑥から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① イ：イブン=バットウータ ウ：モンテーニュ
- ② イ：イブン=バットウータ ウ：プラノ=カルピニ
- ③ イ：ベネディクトゥス ウ：モンテーニュ
- ④ イ：ベネディクトゥス ウ：プラノ=カルピニ
- ⑤ イ：ルブルック ウ：モンテーニュ
- ⑥ イ：ルブルック ウ：プラノ=カルピニ

問7 下線部(e)の期間の出来事について述べた文として正しいものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 百年戦争が始まった。
- ② ルターが「九十五カ条の論題」を発表した。
- ③ 西夏（大夏）が宋から歳賜を獲得した。
- ④ 渤海が日本と交流していた。
- ⑤ 新羅が滅亡した。

問8 下線部(f)に関連し、次に述べた文①～⑤から正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 28

- ① 16世紀にはロシアの支配下に置かれた。
- ② 町の近くにアムール川が位置する。
- ③ タリム盆地内に位置する。
- ④ ティムール朝の崩壊後、モンゴル軍の侵入により廃墟となった。
- ⑤ サマルカンドと同様、ブハラもソグド人の商業活動で栄えた都市である。

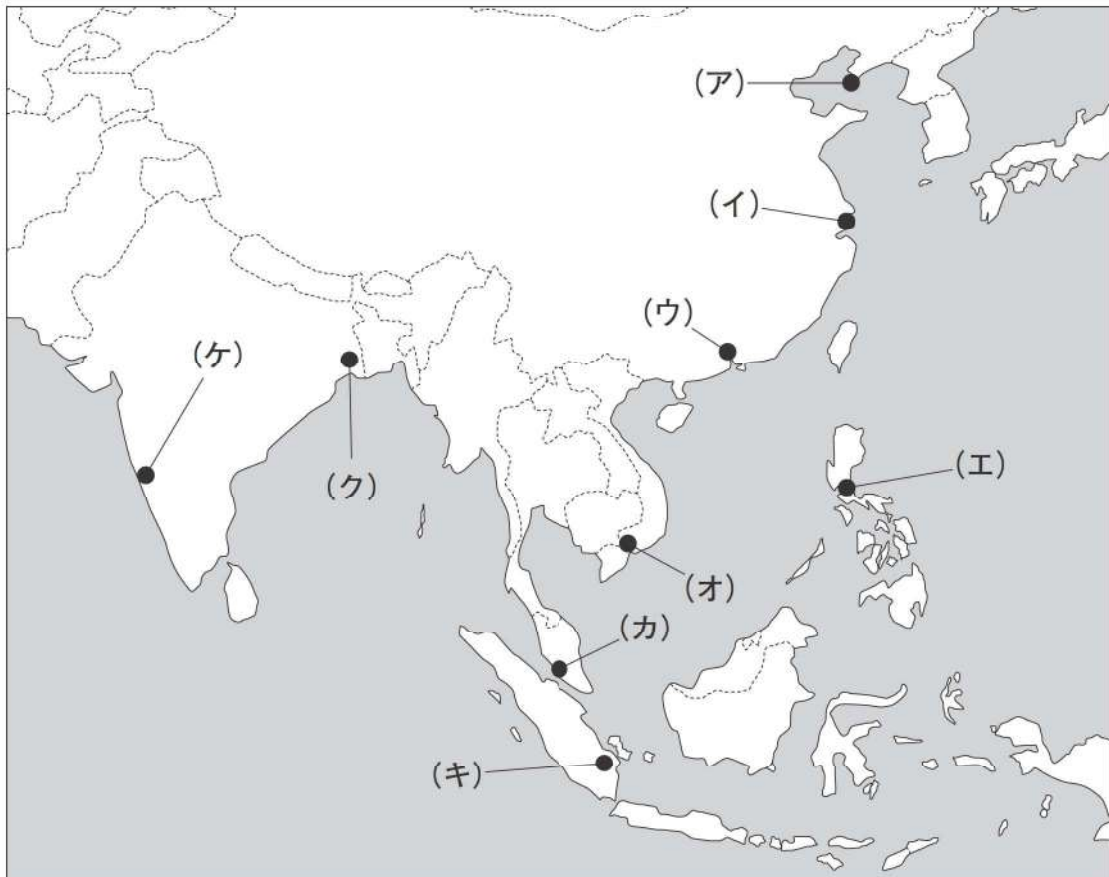
問9 下線部(g)に関連し、次に述べた文①～⑤から誤っているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。 29

- ① ティムール朝の君主ウルグ=ベクは、天文学の発展に寄与した。
- ② ティムール朝下では、イスラームの伝統を継承した写本絵画が発達した。
- ③ ティムール朝の都は、イスファハーンに置かれたことがある。
- ④ 遊牧ウズベク（ウズベク人）が、ティムール朝を滅ぼした。
- ⑤ ティムールの子孫であったバーブルがムガル朝をたてた。

問10 下線部(h)の一例となるキリスト教の歴史的建造物にはイスラーム化以前のハギア（セント）=ソフィアがある。これに関連し、現在、ヴァチカン市国内に位置し、カトリックの総本山となっている建造物の名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 30

- ① サン=ヴィターレ聖堂 ② サンスーシ宮殿 ③ サン=ピエトロ大聖堂
- ④ ノートルダム大聖堂 ⑤ ピサ大聖堂

〔Ⅳ〕次の地図（国境は現在）中の都市（ア）～（ケ）について、下記の問1～問10に答えなさい。解答番号は ～



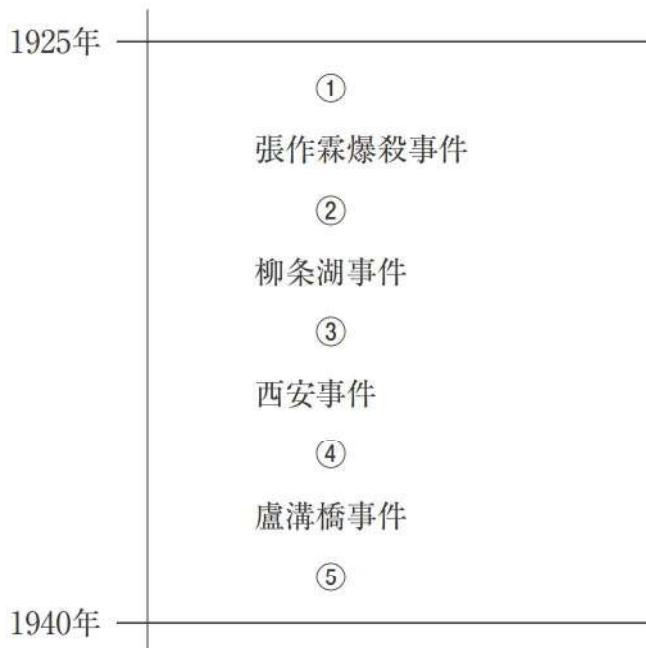
(<http://www.craftmap.box-i.net/>)

問1 地図中の都市（ア）について述べた次の文中の ～ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

日清戦争の講和条約である 条約において、都市（ア）や大連が位置する遼東半島および ・澎湖諸島は日本へ割譲された。しかし、ロシア・フランス・ の3国がこれに異議をとなえたため、日本は遼東半島を清に返還した。

- ① A：下関 B：台湾 C：イギリス
- ② A：下関 B：台湾 C：ドイツ
- ③ A：下関 B：香港島 C：イギリス
- ④ A：下関 B：香港島 C：ドイツ
- ⑤ A：ポーツマス B：台湾 C：イギリス
- ⑥ A：ポーツマス B：台湾 C：ドイツ
- ⑦ A：ポーツマス B：香港島 C：イギリス
- ⑧ A：ポーツマス B：香港島 C：ドイツ

問2 地図中の都市（イ）では、排日運動が高まるなかでおきた日本人僧襲撃事件を契機に日中両軍の武力衝突（事変）が発生した。都市（イ）で発生したこの武力衝突の時期として最も適切なものを、次の年表中の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 32



問3 地図中の都市（ウ）は現在の広東省の省都であり、古くからの海港都市である。この都市（ウ）について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 33

- ① 北宋は、この都市に市舶司を設置した。
- ② 清は18世紀後半、西洋諸国との貿易をこの都市1港に限定した。
- ③ この都市で、清代に貿易を独占した特権商人団体を行商（公行）という。
- ④ アヘン戦争後、この都市を含め5港が開港された。
- ⑤ 孫文は革命諸団体を結集し、この都市で中国同盟会を組織した。

問4 地図中の都市(工)について述べた次の文a・bの正誤を判断し、その組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～④から一つ選び、その番号をマークしなさい。 34

a 1571年にこの都市に到達したマゼランは、ここに城郭都市を建設してスペインの植民地とした。

b スペイン商人は、この都市とメキシコとの間にガレオン船を往復させる東方貿易(レヴァント貿易)を展開した。

- ① a : 正 b : 正 ② a : 正 b : 誤
③ a : 誤 b : 正 ④ a : 誤 b : 誤

問5 地図中の都市(オ)はベトナム共和国(1955～75年)の首都であったが、ベトナム戦争を経てベトナム社会主義共和国が成立(1976年)するにともない、都市(オ)の名称は「ベトナム建国の父」とされる指導者の名にちなんで変更され、現在に至っている。その指導者の名として最も適切なものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 35

- ① ゴ=ディン=ジエム ② シハヌーク ③ ヘン=サムリン
④ ホー=チ=ミン ⑤ ポル=ポト

問6 地図中の都市(カ)について述べた次の文中の ～ に入る語の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑧から一つ選び、その番号をマークしなさい。

14世紀末、マレー半島南西部の海港都市(カ)を中心に成立した(カ)王国は、15世紀前半に が派遣した鄭和艦隊の補給基地となって台頭した。その後、国王が 教に改宗し、世界有数の港市国家となったが、1511年、 によって(カ)は占領され、国王はマレー半島南端のジョホールに逃れた。

- ① D：元 E：イスラーム F：オランダ
- ② D：元 E：イスラーム F：ポルトガル
- ③ D：元 E：ヒンドゥー F：オランダ
- ④ D：元 E：ヒンドゥー F：ポルトガル
- ⑤ D：明 E：イスラーム F：オランダ
- ⑥ D：明 E：イスラーム F：ポルトガル
- ⑦ D：明 E：ヒンドゥー F：オランダ
- ⑧ D：明 E：ヒンドゥー F：ポルトガル

問7 地図中の都市（キ）は、7世紀半ばに成立したシュリーヴィジャヤ王国の首都であった。7世紀後半、インドへ赴いた唐の仏僧が帰路にこの王国に立ち寄り、『南海寄帰内法伝』を著している。その【仏僧の名】（i～iii）と仏僧が訪れた【当時のインドの状況】（X～Z）の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①～⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 37

【仏僧の名】

i：義浄 ii：玄奘 iii：法顕

【当時のインドの状況】

X：ヴァルダナ朝が滅亡していた。

Y：ナーナクが創始したシク教が広まりをみせていた。

Z：チャンドラグプタがマウリヤ朝を建国していた。

- ① i と X ② i と Y ③ i と Z
④ ii と X ⑤ ii と Y ⑥ ii と Z
⑦ iii と X ⑧ iii と Y ⑨ iii と Z

問8 地図中の都市（ク）はガンジス川下流に位置する港湾都市である。この都市（ク）について述べた文として誤っているものを、次の①～⑤から一つ選び、その番号をマークしなさい。 38

- ① この都市に、イギリス東インド会社の拠点の一つが置かれた。
② インド帝国は成立とともにこの都市を首都としたが、成立直後に発生したインド大反乱のため、デリーに遷都した。
③ この都市は、イギリスの3C政策の拠点の一つであった。
④ この都市を含む州を分割し、反英運動の分断をねらったベンガル分割令が発せられた。
⑤ インド国民会議はこの都市で大会を開催し、4綱領を採択した。

問9 地図中の都市(ケ)は、イエズス会宣教師フランシスコ=ザビエルらがアジア布教の拠点とした地である。明末清初の中国に來航した【宣教師の名】(i~iii)とその【事績】(X~Z)の組み合わせとして最も適切なものを、下記の①~⑨から一つ選び、その番号をマークしなさい。 39

【宣教師の名】

i : アダム=シャルル ii : カステイリオーネ iii : マテオ=リッチ

【事績】

X : 「皇輿全覽図」を作成した。

Y : 『康熙帝伝』をパリで出版した。

Z : 徐光啓と共訳した『幾何原本』を出版した。

- ① i と X ② i と Y ③ i と Z
④ ii と X ⑤ ii と Y ⑥ ii と Z
⑦ iii と X ⑧ iii と Y ⑨ iii と Z

問10 地図中の(ア)~(ケ)の都市名に含まれないものを、次の①~⑩から一つ選び、その番号をマークしなさい。 40

- ① カルカッタ ② ゴア ③ 広州 ④ サイゴン ⑤ 上海
⑥ パレンバン ⑦ バンコク ⑧ マニラ ⑨ マラッカ ⑩ 旅順